

岩手県知事 達増 拓也 様

要 望 書



宮古市和井内地区

国道340号宮古岩泉間整備促進期成同盟会

宮古市・岩泉町

令和7年2月

一般国道340号宮古岩泉間の早期整備について

一般国道340号宮古岩泉間は、宮古市と岩泉町の内陸部を結ぶ幹線道路であり、私たち沿線住民の生活路線であるとともに、命の道として、また、産業・経済・文化の交流、防災や地域の活性化に極めて重要な役割を担う路線であります。

東日本大震災においては、沿岸地域と内陸部を結び、救助活動や物資輸送などの防災機能を発揮し、さらに、JR岩泉線の廃止に伴う代替バス路線としても、重要な役割を担っています。

しかし、全体区間35kmのうち、未改良区間の9.6kmは、幅員が狭く、急勾配、急カーブが連続し、交通の支障となっています。

このようなことから、私たち沿線の住民は、一般国道340号宮古岩泉間の早期整備を実現するため、一致団結し、熱意をもって取り組むことを宣言するとともに、次の事項について強く要望いたします。

記

- 一、一般国道340号宮古岩泉間全線の整備計画を早急に示すこと。
- 一、浅内工区について、事業の進捗を計ること。また、岩泉側の未改良区間7.6kmについて、早期に事業化を図ること。
- 一、和井内押角工区について、着実に整備を図ること。また、宮古側の未改良区間2kmについて、早期に事業化を図ること。

令和7年2月10日

国道340号宮古岩泉間整備促進期成同盟会

会 長 宮古市長 山 本 正 徳

副会長 岩泉町長 中 居 健 一

